



前より前へ! 長岡
人が育ち 地域が輝く

ながおかし議会だより

172号

2010・7・25

編集・発行/長岡市議会

ホームページで議会の録画映像が見られます → <http://www.city.nagaoka.niigata.jp/sigikai/>

ふるさとわしままつり (和島地域)

今年は8月14日(土)~16日(月)に開催されます。

辺り一帯が幻想的な雰囲気にもまれる竹灯籠は、15日に道の駅良寛の里わしまで見ることができます。

赤装束で弓矢を手にした子どもたちの「弓踊り」は、16日に宇奈具志神社で行われます。



弓踊り



北信越市議会議長会定期総会を開催

4月22日、第85回北信越市議会議長会定期総会が市内ホテルで開催されました。長野県、石川県、富山県、福井県、新潟県の68市から、市議会議長ら約200人が一同に会するこの会議。本市での開催は、昭和14年以来、71年ぶりです。

定期総会では、五井議長が北信越市議会議長会会長に就任したほか、各県から出された要望などを審議しました。また、五井議長は、5月26日に開催された全国市議会議長会総会において、全国市議会議長会副会長に就任しました。



上) 五井議長が北信越市議会議長会会長としてあいさつ

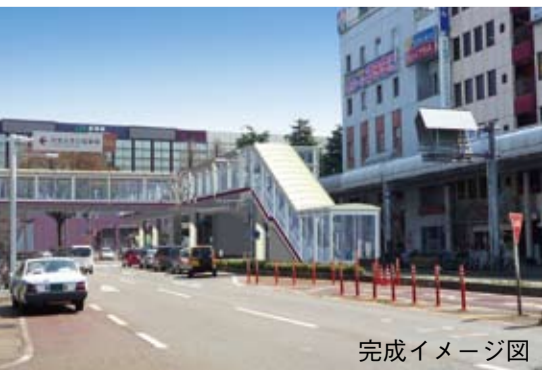
※北信越市議会議長会とは
北信越5県の市議会議長で組織されます。地方自治の本旨に基づき、都市行財政の各般にわたり調査研究し、北信越各市の伸長発展に寄与するとともに、各市相互の意思の疎通を図ることを目的としています。

長岡駅大手口ペDESTリアンデッキ 工事請負契約議案を可決

6月定例会において、ペDESTリアンデッキの工事請負契約に関する議案を、起立採決の結果、賛成多数で可決しました。

この議案をめぐるのは、反対派の議員から「多額の建設費や維持管理費、駅周辺の景観の面から問題がある。市民有志のアンケートで多くの市民が反対していることから建設には反対」という意見が述べられました。これに対し、賛成派の議員からは「歩行者の利便性の向上、駅前のにぎわい創出、交通弱者にやさしいまちづくりが大変重要。地元関係者と協議を重ねており、市民の合意は十分とれている」との意見が述べられました。

ペDESTリアンデッキの工事請負契約金額は、約14億3,200万円。平成23年の完成を予定しています。



完成イメージ図

一般質問

一般質問の詳細は、9月上旬発行予定の会議録、またはホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。



佐藤 伸広 議員 (1期・民成クラブ)

川口町の合併について

旧川口町は公共料金の大

幅値上げ、建設事業費の抑

制、職員給与の削減などにより、

経済情勢と景気対策について

震災で加速した人口減少

に伴う地域内需要の縮小、

復興特需の反動による仕事の激減



藤田 芳雄 議員 (3期・民成クラブ)

障害者をめぐる諸課題について

現在、水道町にある社会

福祉センターは、高齢者や

交通弱者が利用することを考える

をしていきたい。

昨今の経済状況の悪化は、

障害者の雇用にも大きな影

響を及ぼしている。本市の民間企



藤井 達徳 議員 (2期・公明党)

中国との交流について

本市は四川大地震以来、

復興支援を中心に中国と交

流を重ねてきた。今後の連携につ

光交流につながっていかばと思っ

ている。

これまでの交流の実績を

土台としながら、将来的に



関 充夫 議員 (1期・市民クラブ)

公共交通のさらなる活用について

駅周辺に比べ、バス停で

は駐輪場が不足しており、

赤道上に自転車やスクーターが

受け、市では今年度、自転車利用

の多い北陸自動車道長岡北バス停

に駐輪場を設置することについて

は、今後の駐輪場の整備について



細井 良雄 議員 (1期・共産党市議団)

営農対策の新制度について

中山間地域等直接支払制

度は、中山間地域における

営農の継続や耕作放棄地防止に大

算の新設、団地要件の緩和などの

改正があったが、こうしたメリッ

トを有効に活用し、第2期対策に

参加できなかった集落にも再度、



加藤 尚登 議員 (1期・市民クラブ)

東山油田について

桂町の住民は、浦加桂川

に放置されているボタ山周

辺の排水環境が悪いせいで、ボタ

ぜい弱だとのことなので、市とし

ては市民の安全確保を第一に、県

と対策を検討していきたい。

東山には、深さが何百

※1 サイクルアンドバスライド：自宅からバス停留所までは自転車で行き、そこから駅などの目的地まではバスを利用する施策のこと。 ※2 ボタ：坑道から掘り出された土のこと。



山田 省吾 議員 (1期・しんし新政クラブ)

ごみの不法投棄について

不法投棄は景観を損ねるばかりでなく、地下水の汚染など環境にも悪影響を及ぼしかねない。本市における不法投棄の件数はどのくらいか。また回収されたごみの量は。

平成21年度1年間の回収件数は140件で、回収量は燃やすごみが10ト、燃やさないごみが8ト、タイヤが380本、テレビなどの家電製品が110台だった。この数値は、ここ数年の傾向を見ると、ほぼ横ばいになっている。

なお、不法投棄の場所としては、



西澤 信勝 議員 (2期・無所属の会)

コンパクトシティの考え方と土地利用について

情報が発信し始めてから数カ月が経つが、反響はどうか。また、市内における空き家、空き地の状況は。

空き家と思われる一戸建では、市内全域で1、759件ある。また、空き家物件を掲載したホームページには、今年3月の公開以来、1万3千件を超えるアクセスがあったほか、毎日、数件の問い合わせも来ている。さらに、既に2件の成約が実現するなど、まだ始まったばかりだが、

山間地や河川敷、高速道路下など、人通りが少なく、地主や管理者の目に届きにくいところが多くなっている。

不法投棄に対しては、地域が連携して、ごみを不法投棄させない環境をつくること、が大事だと思いが、防止対策について市の考えは。

長岡市環境美化条例では、原則的に土地所有者が行うことになっている。しかし、各所有者がばらばらに対策をたてるよりは、地域が連携して取り組むことが有効だと思っている。

現在、市では防止看板の交付や監視カメラの設置、パトロール活動などを行っているが、不法投棄の問題に対しては、地域の皆さんや県、警察とも協力して積極的に対応していきたい。

その他の質問

小・中一貫教育について



桑原 望 議員 (2期・無所属の会)

青少年文化センターについて

市の教育、特に科学分野において果たす役割について、市はどう考えているか。

科学を学ぶためには、不思議なことに出会える体験が子どもの身近にたくさんあることが大切である。その点、青少年文化センターは、子どもたちにとって身近に科学技術を学ぶきっかけづくりの場になっている。



諸橋 虎雄 議員 (2期・共産党市議団)

山村集落の再生について

現在、本市に限界集落はどのくらいあるか。また、山村集落の10年後をどのように予測しているか。

平成18年に国土交通省と総務省が実施したアンケートによると、65歳以上の高齢者が50%以上を占める集落は、山古志で2、小国で4、栃尾で4、川口で1の合計11集落だった。10年後は、高齢化が進み、集落維持がさらに厳しくなると予想される。従って、集落住民と集落外住民が、協働して集落を維持するような支援が必要になると考えている。

復興基金事業に対する市の評価は。また、事業終了後も国の制度や市独自の支援で、集落再生をより発展させる必要があると思うかどうか。

復興基金事業については、とても高く評価している。特に地域復興支援員の設置、地域復興デザインの策定支援、地域特産化・交流支援の各事業は、地域コミュニティの再生や地域資源の活用による産業振興など、被災地の復興に大きく寄与したと考えている。復興基金は各事業に期間が定められているが、期間を延長する必要があると考えられる事業は延長を要望する方針である。なお、中山間地全般の問題については、総合計画や過疎計画に基づき支援をしていきたい。



大平美恵子 議員 (2期・無所属の会)

長岡市子育て応援プランに見る次世代育成の取り組みについて

核家族化と家族の少人数化により、子どもの成長に必要な仲間、時間、空間が著しく縮小している。またなかキャンパスには、学校や家庭に居場所を見出せない若者たちが、地域を越えて集い、新たな活動を生み出す場になることを期待するかどうか。

核家族化と家族の少人数化により、子どもの成長に必要な仲間、時間、空間が著しく縮小している。またなかキャンパスには、学校や家庭に居場所を見出せない若者たちが、地域を越えて集い、新たな活動を生み出す場になることを期待するかどうか。



笠井 則雄 議員 (3期・共産党市議団)

子育て支援策について

本市の保育料は県内20市の中で4番目に高い。平成20年に行われた子育て応援プランニーズ調査でも、「保育園にかかる費用負担を軽減してほしい」という回答が約80%を占めている。人口20万人の渋谷区では、年収400万円以下の世帯で、保育料を無料にするという取り組みを始めている。本市においても、保育料の大幅な軽減が必要だと思うかどうか。

市では、国が示す保育料の基準より、率にして24%、金額にして約6億円を軽減している。

その他の質問

総合計画後期基本計画について

国と県の施策により、私立高校の授業料負担は従来より軽減された。しかし、私立は公立に比べ、授業料以外の経費が多くかかっている。議員の要望については、機会があったら県に伝えていきたいと考えている。

公立高校で授業料が無料になった一方、私立高校では、就学支援金が支給されたとしても、依然、多額の授業料負担が残る。県独自の学費軽減策である「私立高等学校等学費軽減事業補助金」を拡充するよう、県に要望してほしいかどうか。

国と県の施策により、私立高校の授業料負担は従来より軽減された。しかし、私立は公立に比べ、授業料以外の経費が多くかかっている。議員の要望については、機会があったら県に伝えていきたいと考えている。

子育てと仕事の両立には、企業における職場環境の整備が求められる。市では、景況調査の際に、各種支援制度や育児・介護休業法のリーフレットを送付するなど、企業に対する意識啓発を行ってきた。また、ワーク・ライフ・バランス推進のために、企業向けのセミナーなども開催している。今年度は、セミナー参加企業から具体的に推進策を考えてもらい、実践してもらえようという工夫をしていきたい。

青少年文化センター：青少年の健全な育成を図ることを目的として、昭和44年に今朝白につくられた施設。科学コーナーやプラネタリウム、室内温水プールなどを備えるほか、青少年や親子を対象とした各種教室を開催している。☎(0258)34-1305

一般質問

会議録は、議事事務局、各支所、市民情報ラウンジ、情報公開コーナー、市民センター、市内図書館等に置いてあります。

農業振興議員研究会の活動を紹介します！

●農業振興議員研究会って何？

本市の農業の現状を再確認し、今後進むべき道を研究したり、農業関係機関への提言を行うことを目的に、平成20年に発足しました。農業に携わっている議員を中心に、会派の枠を超えて、現在15人が加入しています。

●どんなことをしているの？

主な活動内容は次のとおりです。

- ・農業政策問題などについての研修会
- ・長岡農業の振興に関する調査・研究
- ・農業関係機関などへの現地視察
- ・食料自給率向上に関する研究



●三条市に米飯給食について視察に行ってきました！

6月28日、米飯給食について三条市に視察に行ってきました。本市の米飯給食は、現在、週3.25回ですが、三条市では、平成20年度から給食の完全米飯化を実施しています。視察では、完全米飯化に至るまでの経緯や、導入によりどのような反響があったかなどについて、お話を聞いてきました。

また、給食用の米飯やパンを製造している長岡市の旭食品株式会社にも視察に行き、給食の提供について説明を受けたほか、製造ラインなどを見せられました。

視察後は、川崎小学校を訪れ、実際に給食を食べて学校給食の現状を調査しました。



①



①三条市での視察風景
②川崎小学校での給食風景



この日の献立

ご飯
手づくりふりかけ

車麩の揚げ煮
のり酢和え

豚汁

意見書1件を可決

市民生活に重要なことで、それが国や県の仕事である場合、市の力だけでは解決できないことがあります。このようなときには、関係機関に「意見書」を提出して、積極的な解決を求めています。全文は、市議会ホームページをご覧ください。

30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実に関する意見書（抜粋）

日本は、OECD加盟諸国に比べて、1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多いことから、一人ひとりの子どもに丁寧な対応を行うためにも、1クラスの学級規模を引き下げる必要があります。

よって、政府におかれては、一人ひとりの子どもたちに豊かで行き届いた教育を実現するため、次の事項が実現されるよう、強く要望します。

- 1 昨年行われた総選挙の際の各党のマニフェストや政策集に位置付けている、少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD加盟諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度およびその国庫負担率を堅持すること。
- 3 豊かで行き届いた教育を実現するため、教育予算を拡充すること。

（送付先）内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

問 LED防犯灯は、蛍光灯の防犯灯に比べ、初期投資は高額だが、地球温暖化対策に高い効果がある。町内会所有の防犯灯の早期LED化に向け、補助制の見直しを含めた方針を示すべきと考えるがどうか。

答 今年度、市内でもLED防犯灯の設置を希望する町内会が4件出てきている。現在の防犯灯補助制度は、水銀灯やナトリウム灯などを想定したものだが、市ではLED灯もこれらと同等のものと見なして制度を適用するな



加藤 一康 議員
（4期・民成クラブ）

問 LED防犯灯は、費用が高額なこともあり、各自治体もLED化に踏み出せない状況にある。全国市長会の会長として、国に支援を要望してほしいがどうか。

答 防犯灯のLED化が全国的に進めば、従来の防犯という目的に加え、環境政策の面でも大きな成果になる。国の支援としては、単純な補助だけでなく、起債などの方法も考えられるが、具体的な提案を全国市長会でもしていきたいと思っている。

問 共生ビジョンでは、長岡圏域の目指す姿に「安全・安心、快適に暮らせる圏域」と「中越地域の発展」が掲げられている。圏域の将来像に対し、市はどのような理念をもっているか。

答 「安全・安心、快適に暮らせる圏域」は、医療や公共交通などの生活に必要な機能の確保、各種公共サービスの相互利用を通じて利便性の向上を目的としている。一方、「中越地域の発展」は、各地域の人的、物的資源の有効活用や、圏域内外の交流を



松井 一男 議員
（2期・市民クラブ）

問 圏域の連携強化や機能分担を進める上で、上下水道や処理施設など、社会基盤施設の共同化が必要になると思うがどうか。

答 現在、各自治体が独自に整備や運営を行っている上下水道や廃棄物処理施設を、圏域全体で再整備できれば、各自治体にとって財政面でも極めて有効である。廃棄物処理施設は、各自治体の認識が一致し、新たな施設整備に向けて検討を行うことになっているが、その他の施設については、各自治体の事情もあるので、時期を見ながら個別に検討していく必要があると考えている。

市議会の活動状況

●議会運営委員会

- 5月18日 6月定例会の会期の決定について
- 6月11日 6月定例会の運営方針について
- 6月16日 6月定例会招集日等の運営方針について
- 6月22日 常任委員会における関連質問の取り扱いについて
- 6月29日 6月定例会最終日の運営方針について

●議員協議会

- 6月29日 シティホール整備事業等の進捗状況について

●特別委員会

- 6月4日 **克雪・危機管理・防災対策特別委員会**
 - ・平成21年度道路除雪状況について
 - ・新型インフルエンザの対応について

6月4日 **長岡東西道路整備推進特別委員会**

- ・経過報告について
- ・平成22年度事業予定について

●常任委員会現地視察

- 7月12日 総務・文教福祉委員会（サポートセンター撰田屋など）
- 7月14日 産業市民・建設委員会（長岡駅大手口地下駐輪場など）



※ LED：発光ダイオードとも呼ばれている。通常の白熱灯や蛍光灯と違い、発熱せずに光を発するため、消費電力が極端に低く、CO₂の排出削減としても地球にやさしい照明。

議員表彰

全国および北信越市議会議長会から、永年にわたり市政発展に尽くした功績が認められ、次の議員が表彰されました。



鈴木正一 議員 (在職15年以上) 五井文雄 議長 (在職15年以上) 加藤一康 議員 (在職15年以上) 池田 彌 議員 (在職10年以上)

増員選挙で佐藤伸広氏が当選

4月25日に行われた市議会議員川口選挙区増員選挙において、佐藤伸広氏（川口田麦山）が当選しました。佐藤議員の所属は次のとおりです。



会 派…民成クラブ
 常任委員会…文教福祉委員会
 特別委員会…克雪・危機管理・防災対策特別委員会

特別委員会の活動を報告します

各委員会の1年間の活動内容を報告します。全文は9月上旬発行予定の会議録をご覧ください。

克雪・危機管理・防災対策特別委員会

昨年11月26日と本年6月4日に会議を開きました。

ゲリラ豪雪となった今冬の除雪状況

今冬は、暖冬少雪との降雪予測に反し、短時間に集中して降るゲリラ豪雪となり、山間部において記録的な降雪量を観測するなど、深刻な状況となりました。

このため、車道除雪と歩道除雪は、出勤回数、除雪延べ延長ともに、ほとんどの地域において昨冬の2倍以上となりました。



通学路歩道消雪パイプについては、新たに長岡地域の小学校4校の周辺に設置しましたが、今後も冬期間の安全・安心な通学路の確保に努めていく必要があると考えます。

また、今冬は、市民から除雪作業に関する要望・苦情が多く寄せられたことから、市としても除雪オペレーターの技能向上を図るために必要な措置を行っていく必要があると考えます。

新型インフルエンザの対応

当市における新型インフルエンザの対応については、国の新型インフルエンザ発生宣言を受け、長岡市新型インフルエンザ対策本部と24時間体制のコールセンターを設置することで、情報の収集と提供を行うとともに、「新型インフルエンザ対策行動計画」、「長岡市新型インフルエンザ対策業務継続計画」、「長岡市新型インフルエンザ対応マニュアル」を策定し、新型インフルエンザの発生に備え、その対策に万全を期すよう努めてきました。

また、医療機関の協力により、新型インフルエンザワクチンの接種を開始し、順次接種を受けられるよう対応してきました。さらに、所得の少ない世帯等にワクチン接種費用の助成を行っています。

当委員会では、今後とも、関係機関との連携を密にしながら、迅速な対応をお願いしていきます。

まちづくり対策特別委員会

昨年11月30日に会議を開催しました。

中心市街地の再開発事業が本格化

シティホールの建設工事の開始に伴い、J R長岡駅周辺、大手通中央地区、シビックコア地区を合わせて、長岡のまちなか再開発が本格化してきました。国、県、民間、市などの事業主体を総合し、総事業費約490億円という大規模な事業です。

100年に一度の不況と言われる中で、民需が回復するまで行政が力を発揮して地域経済をけん引することが肝要です。

中心市街地の再開発事業に対し、市民の大きな期待が寄せられている中、今後とも積極的に知恵を出し合い、投資に対する十分な効果を上げていくことが議会にも行政にも求められています。



中心市街地活性化に向けた意見として、委員からは、アリーナやナカドマを「ハレ」の場として活用するという意見や、まちなかキャンパス、子育ての駅などが有機的に結びついて全体を活性化させていくためには、市民協働も必要だが各種イベントを仕掛けていく組織体制も必要だと意見が出されました。

大和長岡店撤退後のまちづくり

委員からは、中心市街地の商業が衰退傾向にある現在、商業だけではなく、ロボット産業や医療などへの機能変換によるまちなかの活性化、既存する五・十の市などを活用したにぎわいの再生、コンパクトシティをキーワードとしたまちなか居住の推進など具体的な提案も出されました。

当委員会は、これらの議論・意見を踏まえ、今後進めていくまちづくりが投資効果の高い事業展開となるよう、今後も市とともにさらに議論を重ねていかなければならないと考えています。

長岡東西道路整備推進特別委員会

本年6月4日に会議を開きました。

これまでの整備状況

長岡東西道路のうち、要町一西津町間の約3キロの整備区間における用地取得は、平成22年3月末現在、川西地区ではほぼ完了し、川東地区ではおおむね8割が完了しており、全体で約92%の進捗率となっています。



信濃川右岸から撮影

昨年度は、国により信濃川左岸アスファルトプラントの移転に伴う公共補償や信濃川、渋海川の橋台・橋脚工事などが行われました。また、県により新左近橋の詳細設計などが行われたほか、市により長岡東西道路アクセス市道の整備が行われました。

今後のスケジュール—平成25年度供用を目指して

今年度は、国により橋梁下部工事、上部工事、ボックス工事が予定されています。なお、信濃川、渋海川の橋台・橋脚工事は、既に15基が完了しており、22年度中にはすべての橋台・橋脚が完成予定です。また、県により新浄土川橋上部工、新左近橋橋台・橋脚工事などが予定されているほか、市により長岡東西道路アクセス市道整備が予定されています。

要望活動については、整備区間約3キロの25年度供用を目指すとともに、残る調査区間約3キロの整備区間の指定、計画路線の調査区間指定を目指し、引き続き国、県に対し要望を行うことにしています。

長岡東西道路は、信濃川によって東西に分断された市街地の交通円滑化だけでなく、合併により広大な新市の地域間を結びつけ、長岡圏域の連携強化などに大きな役割を果たすものと期待されており、地域住民が長い間熱望してきた道路です。当委員会では、長岡東西道路の一日も早い供用開始に向けて、今後さらに関係機関とともに努力していきたいと思っています。

少子・高齢対策特別委員会

昨年11月26日に会議を開きました。

少子化対策

当市では、子育て応援プランに基づき、各種施策に取り組んでいますが、委員からは、人口維持に必要な水準を大幅に下回っている当市の合計特殊出生率の状況に対し、戦略的な取り組みが必要という意見や、へき地保育園の今後のあり方、企業内保育園に対する支援について意見が出されました。



子育ての駅ながおか市民防災センター「ぐんぐん」

健全育成対策

小学校、中学校における平成20年度のいじめの件数が、前年度に比べ、半数程度に減少したのは、いじめ根絶スクール集会など、日ごろの学校・地域での取り組みが功を奏したことが要因です。また、いじめや不登校を生まない学校づくりのために、なお一層、各学校での取り組みや小・中連携に力を入れる必要があると思われます。

高齢化対策

当市における65歳以上の高齢者人口は、20年度が6万8,520人で、前年度比1,095人の増。また、高齢化率も24.42%で、前年度比0.47ポイント増と、緩やかであるものの、高齢化が進んでいます。

委員からは、高齢者の存在を光らせる事業を考えなければならないといった意見や、高齢者が健康で生き生きとした生活を送るためには、健康診査の受診率を上げるように引き続き努力が必要といった意見が出されました。

今年度は、子育ての駅ぐんぐんに続き、3カ所目の子育ての駅が大手通りに開設予定など、安心して出産・子育てのできる施策がさらに充実します。

当委員会では、これからも市民から本当に喜んでいただける施策の実施に向け、さらに努力していかなければならないと考えています。

6月定例会 議決結果

6月定例会は、6月16日から29日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会では、議会運営委員会委員、常任委員会委員の改選を行ったほか、14人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

また、市長提出議案36件、議員提出議案1件、請願1件を審査し、それぞれ右表（会派別議案賛否一覧表）のとおり議決しました。

人権擁護委員の推薦に同意

6月29日の本会議最終日に、次の方を推薦することに同意しました。

人権擁護委員 星野 正子氏（再任）

会派別所属議員

市民クラブ	酒井 正春 高野 正義 松井 一男 丸山 広司 池田 彌 古川原直人 長谷川一夫 大地 正幸	丸山 勝総 関 正史 加藤 尚登 関 充夫 鈴木 正一 長谷川一作 小熊 正志 矢野 一夫
民成クラブ	藤田 芳雄 佐藤 伸広 小坂井和夫	杉本 輝榮 加藤 一康 恩田 正夫
しんし新政クラブ	永井 亮一 杵渕 俊久 家老 洋	水科 三郎 山田 省吾
無所属の会	西澤 信勝 桑原 望	大平美恵子
公明党	藤井 達徳 山田保一郎	中村 耕一
共産党市議団	笠井 則雄 細井 良雄	諸橋 虎雄
無所属	関 貴志 五十嵐清光	

傍聴にお越しく下さい！

次の定例会は9月を予定しています。傍聴方法は、ホームページまたは議会事務局まで。(☎39-2244)

新しい委員を選任

6月定例会において議会運営委員会、常任委員会の委員の改選を行いました。各常任委員会は、関係する部局の事務や議案、請願などを専門的に審査します。なお、議会運営委員会と常任委員会の委員の任期は1年です。

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会
(定数12人 現員12人)

議会の運営に関連する事項を協議

◎酒井 正春 ○藤田 芳雄 山田 省吾
杵渕 俊久 桑原 望 鈴木 正一
杉本 輝榮 古川原直人 丸山 勝総
藤井 達徳 諸橋 虎雄 高野 正義

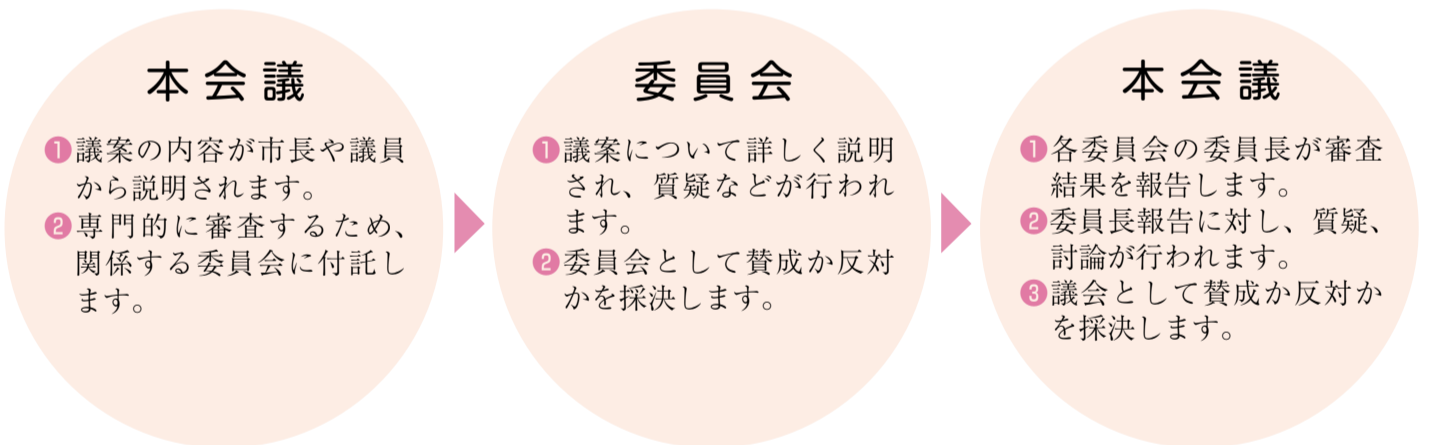
会派別議案賛否一覧表

6月定例会

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

議案	会派名 ()は所属議員数	市民クラブ	民成クラブ	しんし新政クラブ	無所属の会	公明党	共産党市議団	関貴志議員	五十嵐清光議員	議決結果
		(16)	(6)	(5)	(3)	(3)	(3)			
専決処分	専決第2号 長岡市市税条例の一部改正 ほか11件	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
補正予算	平成22年度長岡市一般会計 ほか1件	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市長提出議案	制 定	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	条 例 一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案	そ の 他	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人 事	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
意 見 書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
請 願	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択	

議案が議決されるまで



総務委員会
(定数11人 現員10人)

市長政策室、総務部、財務部、危機管理防災本部、地域振興戦略部、消防機関などに関連する事項を審査

◎松井 一男 ○藤田 芳雄 鈴木 正一
丸山 勝総 西澤 信勝 藤井 達徳
水科 三郎 笠井 則雄 関 貴志
高野 正義

文教福祉委員会
(定数10人 現員10人)

福祉保健部、教育委員会に関連する事項を審査

◎池田 彌 ○加藤 尚登 佐藤 伸広
永井 亮一 中村 耕一 細井 良雄
大平美恵子 長谷川一夫 小熊 正志
小坂井和夫

産業市民委員会
(定数9人 現員9人)

市民協働部、環境部、商工部、農林部、農業委員会に関連する事項を審査

◎長谷川一作 ○家老 洋 丸山 広司
桑原 望 杉本 輝榮 関 正史
諸橋 虎雄 酒井 正春 山田保一郎

建設委員会
(定数9人 現員9人)

都市整備部、土木部、水道局に関連する事項を審査

◎加藤 一康 ○関 充夫 山田 省吾
杵渕 俊久 古川原直人 五十嵐清光
大地 正幸 恩田 正夫 矢野 一夫